

ともちゃん地蔵ってなあに

ともちゃん地蔵の由来

ともちゃん地蔵は、1945年敗戦直後に中国東北部（旧満洲）で、寒さや飢えなどによって亡くなった日本人の子どもたちの霊を慰めるため、「戦争の悲劇を伝えたい」との想いを込めて制作されたお地蔵様です。岩槻には、中国残留婦人の故村上米子さんが2001年2月に慈恩寺地区の玄奘塔に建立しました。



「ともちゃん地蔵」と中国残留日本人について知る会 ②

日時：2025年 **2/2 (日)** 14:00-16:00 (開場 13:30～)

お話し 「岩槻の『ともちゃん地蔵』について」

新井 治 (岩槻ホテルの会会長)

戦後世代の語り部講話 「ある中国残留婦人の満蒙開拓団での体験」

語り部：熊谷 圭子

中国語通訳あり。
(有中文翻译)

※「戦後世代の語り部」とは：中国残留日本人から直接体験を聞き取り、本人に代わって伝える次世代の伝承者です

会場：ふれあいプラザいわつき 2F 会議室5 さいたま市岩槻区東岩槻 6-6

申込：定員 25名 予約者優先、先着順 参加費 500円 (資料代等)



東武アーバンパークライン東岩槻駅 南口徒歩 6分

◇申し込み・お問い合わせ◇

いわつきともちゃんの会

TEL 090 - 6514 - 5687 おうせい 土清

メール longxia6366@yahoo.co.jp